

～第2回里山探検隊～

徳山白谷崩壊地の見学会を実施



平成28年8月3日(水)に開催した第2回里山探検隊(19名)において、昭和40年の奥越豪雨により大崩壊が発生した徳山白谷崩壊地(岐阜県揖斐郡揖斐川町徳山地内)の見学会を実施しました。

この徳山白谷崩壊地は、徳山ダムの完成により見るができなくなっていました。徳山ダムの連絡船「とくまる」に乗船し、ダム湖を徳山白谷まで渡りました。災害発生から50年が経過し植生は戻りつつあるものの、災害発生前とは大きく変わった地形などの様子をパネルなどを使い説明しながら見学していただきました。



※崩壊地(写真奥)



隊員は「とくまる」で移動

第2回里山探検隊では、「坂内白谷流木対策工事現場(品又谷第1砂防堰堤)」「山の谷第1砂防堰堤」「徳山ダム」などを見学し、揖斐川町坂内坂本「もろかの里」では「手織りはたや・ブラストアート」などの工芸体験を行いました。



品又谷第1砂防堰堤工事現



山の谷第1砂防堰堤



工芸体験(手織り)



徳山会館前にて